

# 「千葉県オリンピック・パラリンピックを活用した教育」 地域シンポジウム開催

オリンピック・パラリンピックを活用した教育を振り返り、これまでの取り組みを一過性のものとせず、無形のレガシーとして引き継ぐため、オリンピック・パラリンピック教育推進校および市町村教育委員会の担当者等を対象に、実践事例の報告や今後の取り組みについてオンラインで情報共有しました。

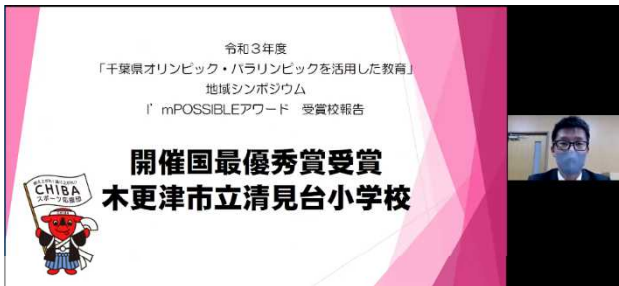
1月27日・28日の2回開催、合計約110人の参加がありました。

## I'mPOSSIBLE(アイムポッシブル)アワード受賞校より報告

東京2020パラリンピック競技大会の閉会式で表彰された木更津市立清見台小学校と県立東金特別支援学校から、「I'mPOSSIBLE」教材を活用した実践について報告をしてもらいました。両校から、教材を活用することで、子供たちが主体的に考え、行動することができるようになり、「できない」ことをどうしたら「できる」になるか工夫するようになったなどの報告がありました。

開催国最優秀賞：木更津市立清見台小学校

開催国特別賞：県立東金特別支援学校



### <参加者の声>

- 子供たちにとって体験活動が有効であることや、主体的に取り組めるような働きかけなどが大変参考となりました。
- オリ・パラ教育を進めることで、障害の有無に関わらず、共生社会の推進等、多くの大切なものを深めることになるので良い機会であると思います。

## 学校の取り組みと講演・体験活動についての情報交換

参加者同士で、次年度以降も取り組む予定の実践や外部講師の情報などについて情報交換を行いました。

### <参加者の声>

- 各地域の特徴に応じた取り組み内容を聞くことができてよかった。
- 地域など外部との連携の大切さを教えてもらった。



お問い合わせ先：千葉県教育庁企画管理部教育政策課  
電話：043-223-4177

## 『I'mPOSSIBLE』教材

小学生版、中学生・高校生版の2タイプがあり、平成29年から令和2年にかけて県内全ての学校に配付されています。現在、Webのみの追加ユニットも含め、座学と実技を含む全15授業分のユニットで構成され、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

日本パラリンピック委員会 (JPC)

<https://www.parasports.or.jp/paralympic/iampossible/>